

せとうち DMO NEWS

地域や事業者の皆さまにせとうちDMOについて理解を深めていただけるよう活動状況や観光関連情報を毎月お届けしていきます。

Japan's Inland Sea,
SETOUCHI

Vol.
103

“Japan's Inland Sea, SETOUCHI”
世界に評された瀬戸内



ABOUT US

「多島美」と呼ばれるキラキラと輝く海と大小700以上の島々、そしてそこに暮らす人々とともに息づき豊かな恵みをもたらす里山が織りなす景色、せとうち。わたしたちせとうちDMOはその恵まれた資源を「せとうちブランド」として確立し、地域経済活性化や豊かな地域社会の実現を目指し活動しています。その実現のため、せとうちエリアの自治体・観光関連事業者をはじめとする地域の皆さまと共に連携し、地域一丸となってせとうち広域での観光振興に取り組んでまいります。

せとうちDMO

発行日：2025年1月30日

発行：せとうちDMO

発行人：小原・京極

住所：広島市中区基町10番3号

せとうちDMO

<https://setouchitourism.or.jp/ja/>

SETOUCHI REFLECTION TRIP

<https://www.setouchi.travel/en/>

瀬戸内Finder

<https://www.setouchi.travel/jp/>

せとうちDMO NEWS Vol.103

2025



本年もよろしくお願いたします！

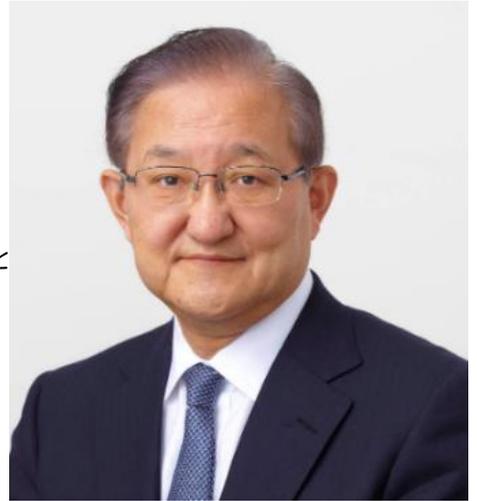
新年のご挨拶

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

インバウンドにつきましては、「大阪・関西万博」及び「瀬戸内国際芸術祭2025」の開催が予定されております。そのため、今年はせとうち地域の認知度向上や周遊拡大のチャンスと考えており、その好機を逃さぬよう更なる取組みを推進していく所存であります。

また、当機構は2023年からの3年間の観光戦略をとりまとめた中期計画として、「せとうち観光成長戦略2023-2025」を策定しており、今年はその最終年度に当たる年でございます。当機構の観光戦略やKGIにて設定しているせとうち7県の旅行消費額等の目標設定についての見直しを行い、次の観光成長戦略に繋げてまいります。

そして、当DMOは昨年8月に第2種旅行業の登録を行い、新たに旅行業務の取扱いを開始しており、当機構の幅広い活動内容の実施によって蓄積されたアイデアや知見等を集約・活用して、我々がターゲットとする欧米豪の高付加価値旅行者の皆さまへの展開・取組みを進めてまいります。皆さま今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



一般社団法人せとうち観光推進機構 会長 真鍋 精志



せとうち観光推進機構
専務理事/事業本部長 坂元 浩

新年明けましておめでとうございます。いよいよ2025年の幕開けです。観光業界にとって2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行して2年、大きなイベントが目白押しとなる節目の年となります。現中期計画も最終年度を迎え、「誘客戦略」と「地域の魅力づくり戦略」を推進し、「旅行消費額の増加」「観光客の満足度向上」「住民の満足度向上」に貢献して参ります。せとうち7県のインバウンド消費額は当機構が設立した翌年2017年には約1,300億円、2024年は約1,800億円（推計値）と約1.4倍になりました。引き続き観光庁の地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業に瀬戸内ブランドコーポレーションとともに取組み、「せとうち」全体が高付加価値化し旅行者や住民にとって更に魅力的な場所になることで、「せとうち」エリアの地方創生に貢献して参ります。

本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本年は、「大阪・関西万博」の開催に加え、「瀬戸内国際芸術祭2025」「世界バラ会議福山大会」の開催とせとうちが世界中から注目されるイベントが目白押しな年になります。

そうした中、昨年より、弊社も新しい事業領域に進出し、瀬戸内海汽船㈱へのスポンサー出資による二次交通を中心とした地域活性化事業の支援、「せとうちDMC」の立ち上げによる欧米豪高付加価値旅行者層向けのツアー造成、宿泊施設の自主事業として「尾道倶楽部」を本年3月末に開業と、観光地域づくりを推進して参りました。

「せとうち」が世界の観光地との激しい競争に勝つために、せとうち観光推進機構と連携を密にし、自治体や観光事業者のコンサルティング支援、戦略テーマに沿ったファンド投資の実行、ランドマークとなるような観光プロダクトの造成等に取り組み、せとうちエリアの持続可能な観光地域づくりに邁進して参りたいと思っておりますので、本年も引き続き倍旧のご厚情を賜りたく、お願い申し上げます。



瀬戸内ブランドコーポレーション
代表取締役社長 田部井 智行

エリアプロデュース事業部の視察研修を行いました！

株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション(SBC)のエリアプロデュース事業部はせとうち7県の各県に担当者(各地方銀行出向者)とせとうち7県全体を担当とするプロパー社員3名の10人体制で地域に密着し活動をしています。「地域の観光事情をもっと知ること、観光客視点で課題の発見をすること」を目的とし、子会社や投資先、各エリアの主なコンテンツを研修先とし、地域の伝統文化や街と人の雰囲気を肌で感じるための視察研修を行いました。



【主な視察研修先】

①周防大島町:アイランドステイズ周防大島

SBCの子会社である株式会社古街計画が所有するヴィラ型のグランピング施設。全6棟のリゾートヴィラからなり、すべてのお部屋から片添が浜の海が一望できる絶好のロケーションを誇ります。その内3棟はプライベートドッグラン付きで愛犬とグランピングを楽しめることから、ワンちゃん連れのお客様からも大変喜ばれています。客室半露天風呂、宿泊者専用プール、CAFE、テントサウナ、アイランドフォトビーチ(フォトスポット)など充実した設備も準備されています。



◀アイランドステイズ周防大島

片添ヶ浜の大パノラマを目前に遊べる宿泊者専用プール(夏場のみ利用OK)▶



②美祢市:秋吉台エリア

秋吉台エリアでは、電動マウンテンバイクでのサイクリングツアーで現在一般では入れないオフロードを特別に体験しました。ガイドによる解説を聞きながら、石灰岩の白とスキの黄金色が交じり合う冬の秋吉台の景観を360度満喫することができました。アップダウンのあるコースでしたが、電動マウンテンバイクのおかげでラクに進むことができました。みねDMOでは今回我々が体験したサイクリングツアーを常設のアクティビティにしようと計画。販売が開始されましたら壮大なカルスト台地でのサイクリングツアーをぜひ体験してみてください。



秋吉台の電動マウンテンバイクツアー▲



▲左から秋芳洞・大正洞・景清洞

美祢市には一般公開されている「秋芳洞」「大正洞」「景清洞」の3つの洞窟以外にもあわせて450もの洞窟があります。今回訪れた秋吉台・秋芳洞は3億5千万年という長い年月を経て作られた場所です。秋吉台エリアのまだ知られていない歴史や魅力にあふれた自然を五感で楽しめる場所になるよう、SBCは引き続きサポートしていきます。

②長門市：俵山温泉・道の駅センザキッチン

長門市にある俵山温泉は山口県を代表する名湯の1つで、温泉旅館が立ち並ぶレトロな町並みと外湯を楽しめる温泉街です。宿泊施設と共同浴場が分かれており、宿泊は湯治宿、入浴は温泉施設という独特のスタイルです。俵山温泉にある「町の湯」と「白猿の湯」の2つの外湯はアルカリ性単純温泉で神経痛やリウマチなどに効果があるとされ、温泉で病を癒す「湯治文化」が残る場所です。観光客はもちろん地元の方々にも利用され、湯治客同士や地域の人々との温かい交流の場となっています。俵山温泉合名会社の理事を務める宮野さんに俵山の歴史と文化についてガイドをしていただき、1000年以上の歴史をもつ俵山温泉の源泉を見せていただくなど特別な体験をさせていただきました。

SBCは長門市と共に令和5年度に俵山温泉エリアプラットフォームを構築し、地域の方々、民間企業、金融機関、行政等が一丸となった議論のもと、未来ビジョンとなる「俵山温泉グランドデザイン（基本計画）及び実施計画」の策定を実施しました。今年度も引き続き温泉街の歴史や雰囲気を活かしながら過度なハード整備に依存しない持続可能な温泉街の構築に向けて活動しています。



俵山温泉のレトロな町並み▲



「白猿の湯」▲



長門市の港町仙崎にある「道の駅センザキッチン」にも立ち寄りました。全国の道の駅のランキングで中国・九州・沖縄エリアで第1位に選ばれたこともある大人気の道の駅です。新鮮な野菜や魚介類を購入できたり、併設されているレストラン・バーベキュー小屋等で長門ならではの食も満喫でき、旅の目的地としても休憩スポットとしても大満足の道の駅でした。



道の駅センザキッチン▲

【今回の視察研修の行程】1泊2日でドライブしながら楽しめるコースです！ぜひ皆さんもお試ください🚗

※青：SBC宿泊事業、オレンジ：コンサル等連携

■1日目：12月12日(木)

広島集合、岩国～周防大島へ移動：〈視察先〉錦帯橋／アイランドステイズ周防大島

→美祢市へ移動：〈視察先〉秋吉台エリア(秋吉台でサイクリングツアー・秋芳洞へ入洞)

→長門市へ移動：〈視察先〉俵山温泉で宿泊

■2日目：12月13日(金)

〈視察先〉俵山温泉／長門湯本温泉／道の駅センザキッチンへ訪問

→元乃隅稻成神社と角島を訪問した後広島へ戻る

瀬戸内市観光協会主催 SAMURAI文化の神髄に触れる プレミアムツアーが開催されました！

瀬戸内市観光協会では、日本一の生産量を誇る備前刀をはじめとした瀬戸内市ならではの観光コンテンツをもとに、新しい活用方法や初めての取組を通じて「SAMURAI」をキーワードとした特別な体験を提供する1泊2日のツアーを12月6日-7日、7日-8日にて2回開催しました。

今回は26人の外国人が参加し、うち20人がフランス人という欧米の方から高い評価をいただくことができました。



●1日目

14:40 岡山駅西口集合

16:00 居合術の演武・刀剣試し切り体験 @慈眼院

17:00 名刀太鼓による歓迎セレモニー @備前長船刀剣博物館

17:10 古式鍛錬見学・体験

17:35 刀剣ナイトミュージアム(博物館見学)

19:00 せとうちプレミアムディナー @仲崎邸

21:30 宿泊 @ホテルリマーニ



●2日目

09:00 備前焼づくり体験 @寒風陶芸会館

11:00 町並み散策 @しおまち唐琴通り

12:30 昼食(水夫のじゃぶじゃぶ) @牛窓テレモーク

14:35 La Malle de Bois 乗車し岡山城へ

16:15 備中岡山城鉄砲隊演武 鑑賞@岡山城 下の段

17:10 甲冑抜刀術演武 鑑賞

17:40 真剣試し切り体験

18:40 夕食 @岡山城内

20:30 解散



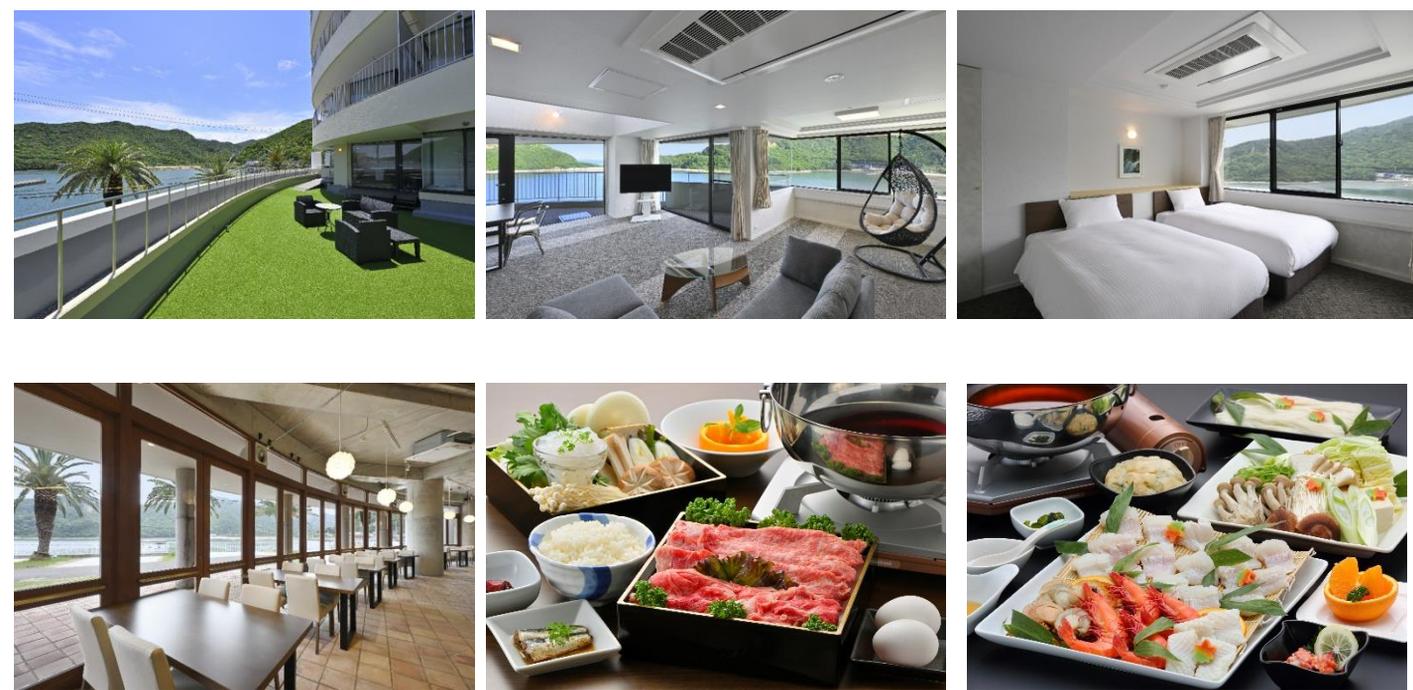
参加者からは「ここでしか体験できない内容が多かった」「まさに本物の体験ばかりで素晴らしかった」等のコメントをいただくことができました。瀬戸内市観光協会は、今後も継続的な販売を行うことでインバウンドを中心とした高付加価値旅行者に選ばれる観光地づくりを目指したいと考えています。

せとうちDMOとしても、今後もこうした機会を最大限に生かしながら、エリアの自治体・観光関連事業者の皆さまと連携を図りながら、せとうちの魅力をより強く発信してまいります。

「アクアホテル小豆島リゾート」がオープンしました！

四国フェリーグループはこの度、ホテル事業に新規参入し、2024年10月11日に「アクアホテル小豆島リゾート」を開業しました。

当ホテルのコンセプトは「閑静なエリアに佇むオーシャンビューリゾート」。客室はバラエティ豊かな全16室。太陽にきらめく海を眺めていただきながら、ゆったりとした時間を満喫できます。



また、レストランでは小豆島のオリーブで育ったオリーブ牛で鉄板焼きやすき焼き、しゃぶしゃぶをお楽しみいただけます。また、小豆島産「島鯧(しまはも)」を使った海の幸もご用意しております。

当グループは、小豆島へ観光されるお客様が喜んでいただけるようなおもてなしを行ってまいります。そして、小豆島全体の活性化に繋げてまいります。

【店舗概要】

施設名：アクアホテル小豆島リゾート

住所：香川県小豆郡小豆島町吉田乙276番2

電話：0879-62-8856

部屋数：16部屋

【運営会社概要】

会社名：フードサービス小豆島株式会社

本社住所：香川県高松市サンポート8番28号

電話：087-851-0131

事業内容：弁当製造及び販売事業・ホテル事業

グループ会社：四国フェリー株式会社・小豆島フェリー株式会社



香川県空飛ぶクルマ実現に向けた空の移動体験モニターツアーに参加しました

モデル観光地事業において空のモビリティを調査するにあたり、12月14日(土)に開催された「香川県空飛ぶクルマ実現に向けた空の移動体験モニターツアー」に機構職員が参加しました。

当日は、ヘリコプターで高松空港から小豆島にあるホテルオリビアン小豆島間の二地点を移動し、空の移動を視察しました。車・フェリー等で移動した場合約1.5h~2hかかりますが、ヘリコプターでは遊覧含め20分で移動できることやせとうちの他党日の美しさを空から見ることができることから、課題面もありますが、次なる移動手段として期待感を感じました。



△搭乗したヘリコプター(5人乗り)



△上空からみた直島周辺エリア

Grand cycle tokyoサイクリングイベントに参加しました

モデル観光地事業においてサイクリングを調査するにあたり、12月1日(日)に開催された「grand cycle tokyo 2024」に機構職員が参加しました。「サイクリングしまなみ2024」(参加者約3,500人)を上回る約6,000人が参加する大規模サイクリングイベントを国内先進地事例であり、スタッフの役割分担やスポットの魅せ方についてなど、色々と勉強になることも多いと感じました。

また、多数のサイクリング関係者が集うイベントということもあり、多くの関係者の方とのリレーションを構築を図れるなど有意義な視察となりました。



△エイドステーションの様子



△スタート地点の様子

せとうちDMO主催「第15回せとうちミーティング」開催のご案内

「せとうちミーティング」は、せとうちエリアを中心に全国から
観光関係者が集まるビジネス交流会です！
新たなプロジェクトやコラボレーションを応援します！



せとうちDMOが選ぶ

せとうちDMOアワード

注目度No.1の

観光事業者様を
決定!!私たちが
紹介します!!

今回4年ぶりにリアルに
て開催いたします！
来場者皆様での交流会も
実施いたしますので、ぜ
ひ参加ご検討ください！

◆第1部 13:30~14:30
基調講演幸せの企画術
小山薫堂氏

-Profile- 小山薫堂(こやまくんどう)氏
放送作家。脚本家。京都芸術大学副学長。料亭「下鴨茶寮」主人。
1964年熊本県天草市生まれ。日本大学芸術学部放送学科在
籍中に放送作家としての活動を開始。「料理の鉄人」「カノッサ
の屈辱」など斬新なテレビ番組を数多く企画。脚本を担当した
映画「おくりびと」で第32回日本アカデミー賞最優秀脚本賞、
第81回米アカデミー賞外国語部門賞を獲得。
執筆活動の他、地域・企業のプロジェクトアドバイザー、2025
年大阪・関西万博のテーマ事業プロデューサーなどを務める。
熊本県のPRキャラクター「くまモン」の生みの親でもある。

◆第2部 14:35~16:00
せとうちDMOアワードせとうちDMOアワード表彰式
受賞者様プレゼンテーション

せとうちDMOが選ぶ今年度最も
魅力的だった観光事業者を、
せとうちらしさをコンセプトにした
7つのテーマ別に表彰します。

7つのテーマ：
クルーズ・サイクリング・アート・
食・宿・地域産品・サステナブル

◆第3部 16:15~17:15
ビジネス交流会同業種・異業種での
交流会

せとうちエリアを中心に全
国から集まる観光関連事業
者・行政・自治体の方々との
交流・情報交換のキッカケの
場を設けます。

プレゼントが当たる抽選会
も行います！

開催：2025年3月3日(月)
開場12:45 開演13:30

定員：先着500名(第1部・第2部・第3部共)

参加費：第1部・第2部：無料
第3部(交流会)：1,000円(税込)
※せとうちDMOメンバーズ会員は無料

<お申し込みはこちら>

<https://meeting.setouchidmo.jp/hiroshima2025/>

会場：広島国際会議場
広島市中区中島町1-5
(平和記念公園内)

見逃し配信あり(無料・1部2部のみ)
見逃し配信のみをご希望の方も
以下よりお申し込みください。

新たなメンバーを紹介します！

新年を迎え1月からせとうちDMOに3人(せとうち観光推進機構2人+瀬戸内ブランドコーポレーション1人)の新たなメンバーが加わりました。

新メンバーを含めせとうちDMO全員でこれからのせとうち地域を観光で盛り上げていきますので、皆様のご声援をよろしくお祈りします！



【上】 城崎温泉 (兵庫県豊岡市)

せとうち観光推進機構



近藤 千秋

本年1月より岡山県庁から出向して参りました近藤です。せとうちの観光振興に関わることができ嬉しく思います。観光業務は初めての経験となりますが、せとうちの魅力をしっかり学び、多くの方に訪れていただけるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

川上 鈴加

メイツ中国から派遣の川上です。魅力あふれる「せとうち」の事業に少しでもお役に立てましたら幸いです。一日も早く慣れるように頑張ります。よろしくお願いいたします。

瀬戸内ブランドコーポレーション



森廣 通隆

1月から瀬戸内ブランドコーポレーションに入社いたしました森廣と申します。前職では経営コンサルティング業務を行っていました。今後は瀬戸内エリアに広く関わることができるので、どんな地域や企業に出会えるのか楽しみにしております。瀬戸内を世界に誇れる観光地にできるよう貢献してまいります。